

平成30年度 前期選抜学校独自検査

出題のねらい

宮城県仙台東高等学校

指示された図，表などを含むいろいろな資料が表している事柄を読み取り，基礎的な知識を問いつつながら自分の考えを論理立てて述べさせ，読解力，思考力，判断力，表現力をみる。

第一問 「社会」分野からの出題

- 1 説明文の前後から，用語に関する部分を読み取ることができるかをみる。
- 2 (1) 資料と中学校での学習事項を組み合わせ，砂糖きびを栽培している地域の気候条件を適切に答えることができるかをみる。
(2) 資料の説明文の「十勝」という地名や「気温の低い地域」という言葉に着目して，日本のどの地域かを推察することができるかをみる。
(3) 中学校で学習した事項から，自分自身の意見を適切に述べるることができるかをみる。
- 3 国際的な問題に対してどのような関心をもっているのか，さらにこれらのことに対する自分の考えを論理立てて表現することができるかをみる。

第二問 「理科」分野からの出題

- 1 寒冷前線ができる過程を自分の言葉で説明することができるかをみる。
- 2 温暖前線と寒冷前線の特徴をおさえ，その違いから強い風雨をともなうものがどちらであるかを判断し，自分の考えを適切に説明することができるかをみる。
- 3 天気図を比較し，中学校での学習事項を組み合わせ，天気の変化を推測し，自分の考えを論理立てて表現することができるかをみる。

第三問 「理科」分野からの出題

- 1 (1)，(2) 電気回路図を見て，回路全体の抵抗(合成抵抗)の値を求めることができるかをみる。
- 2 図を参考にして，抵抗器を直列につないだ場合と並列につないだ場合の回路全体の抵抗(合成抵抗)の値の大小関係を，物質の形状から推測し，自分の考えを論理立てて表現することができるかをみる。

学校独自検査問題は著作権の対象となっており、著作権法で保護されています。

「私的使用のための複製」や「引用」など著作権法上認められた場合を除き、無断で複製・転用等を行うことはできません。

| | |
|---------|--|
| 受 験 番 号 | |
|---------|--|

平成 30 年 度

宮城県公立高等学校入学者選抜

前期選抜 学校独自検査問題

(宮城県仙台東高等学校)

小論文

(第 4 時 13:00～13:50)

注 意

- 1 「始め」の合図があるまで、開いてはいけません。
- 2 解答用紙は、この表紙の裏面になります。
- 3 「始め」の合図があったら、この表紙を取り外し、表裏それぞれの面に受験番号を記入してから、解答用紙が表になるように折り返しなさい。
- 4 問題は、1～4ページまであります。
- 5 問題は、第一問から第三問まであります。
- 6 答えは、全て解答用紙に書き入れなさい。
- 7 「やめ」の合図で、すぐ鉛筆をおきなさい。

第一問 次の文章を読み、あとの1～3の問いに答えなさい。

文章

宝探しと鉱山開発の場となるばかりで、製造業はもとより、農業や漁業のような生産活動もあまりなかったカリブ海の島々は、十七世紀のうちに、砂糖きび栽培がひろがると、状況は一変しました。これらの島々には、広大なプランテーションが開発され、一面の砂糖きび畑となりました。

プランテーション社会は、ほかの作物をほとんどつくり、ただ、商品としてヨーロッパを中心とする世界市場に売れるもの — たいていはたったひとつの作物 — だけをつくるのがふつうです。十七世紀のカリブ海の場合は、それが砂糖きびでした。

このような経済や農業のあり方を、「モノカルチャー」といいます。砂糖生産ばかりになってしまったカリブ海をはじめ、のちには綿花の栽培一色になるアメリカ合衆国南部や、コーヒー豆の栽培ばかりを行なった南アメリカの国々、茶をつくらされたセイロン（いまのスリランカ）、ゴムの木ばかりになったインドネシアの一部などは、その典型です。南アフリカのようにダイヤモンドや金の鉱山開発だけになったところも、広い意味では「モノカルチャー」ということができます。

いずれにせよ、カリブ海では、綿花なども少しはつくられましたが、現地の食糧さえ、北アメリカなどから輸入しながら、ひたすら砂糖きびをつくりつづけたのです。

このように、農業がいきよに変わり、そのために風景がすっかり変わった結果、これらの島々は、プランテーションにおおわれ、そこに住む人間の構成も大きく変わりました。すなわち、かつてはたくさん住んでいたカリブ族がほとんど消滅させられてしまい、それにかかわってアフリカからつれてこられた黒人の奴隷が、人口のほとんどを占めるようになったのです。

（川北 稔「砂糖の世界史」岩波ジュニア新書より）

- 1 下線部「モノカルチャー」について、上の文章を参考にして簡潔に説明しなさい。
- 2 ひがしさんは、この文章を読んで、日本国内での砂糖きびや砂糖の生産にも関心を持ち、教科書やインターネットで調べてみました。そして、その結果を資料1～4としてまとめました。それらを見て、あとの(1)～(3)の問いに答えなさい。

資料1

平成27年産 砂糖きびの栽培面積、収穫面積、収穫量

| 区分 | 栽培面積 (ヘクタール) | 収穫面積 (ヘクタール) | 収穫量 (トン) |
|------|-----------------|-----------------|-------------|
| 全国 | 29,600 | 23,400 | 1,260,000 |
| 鹿児島県 | 11,900 | 10,200 | 505,000 |
| 沖縄県 | 17,700 | 13,200 | 755,000 |

(注) 栽培面積とは、砂糖きびが栽培されている面積をいう。

(注) 収穫面積とは、当年産の栽培面積のうち実際に収穫された面積をいう。

(農林水産省のホームページより作成)

資料2

教科書の説明文

※著作権の関係上、掲載できません。

(「新編 新しい社会 地理」東京書籍より)

資料3 「砂糖の価格調整制度」についての説明

砂糖は内外格差が大きいため、何もしなければ国内の砂糖生産は存続できません。このため、国の政策として安価な輸入糖から調整金を徴収し、これを主な財源として国内の砂糖・作物生産者を支援しています。

(「日本の砂糖を支える仕組み」独立行政法人 農畜産振興機構より)

資料4 教科書の資料

※ 著作権の関係上、掲載できません。

(「新編 新しい社会 公民」東京書籍より)

- (1) **資料1**について、砂糖きびの産地が沖縄県と鹿児島県に限られている理由を、「**気候**」という語句を用いて簡潔に説明しなさい。
- (2) **資料2**中の下線部「てんさい」は、「ビート」や「砂糖ダイコン」とも呼ばれる作物で、その根のしぼり汁から砂糖を作るものです。その栽培が、日本国内では、ある都道府県だけでおこなわれていることもわかりました。その都道府県名を答えなさい。
- (3) ひがしさんが、クラス内で、国内の砂糖・作物生産者への支援について討論をしたところ、次の**意見A**と**意見B**という2つの意見に分かれました。あなたは、**意見A**と**意見B**のどちらの意見を支持するかを答えなさい。また、その理由を、**資料3**と**資料4**も参考にして述べなさい。

- ・**意見A** 「将来も、国内の砂糖・作物生産者への支援を続ける。」
- ・**意見B** 「国内の砂糖・作物生産者への支援はやめて、自由貿易とする。」

- 3 世界には、**文章**中に紹介されているカリブ海地域だけでなく、多数の発展途上国が存在します。先進国と発展途上国との間には経済格差の問題がありますが、この問題を改善していくために、日本はどのような国際貢献ができると考えられますか。その方法について、あなたの考えを述べなさい。

第二問 気象に関する次の1～3の問いに答えなさい。

- 1 寒冷前線ができる過程を、「暖気」と「寒気」という2つの語句を用いて簡潔に説明しなさい。
- 2 通常、温暖前線と寒冷前線ではどちらの方が強い風雨をとまなうことが多いか、その理由を簡潔に説明しなさい。
- 3 下の天気図は、2016年10月8日15時（図1）と2016年10月9日15時（図2）の日本付近の天気図です。図1から図2にかけての24時間で、東京の天気はどのように変化したと考えられるか、風向きの変化も含めて答えなさい。

図1

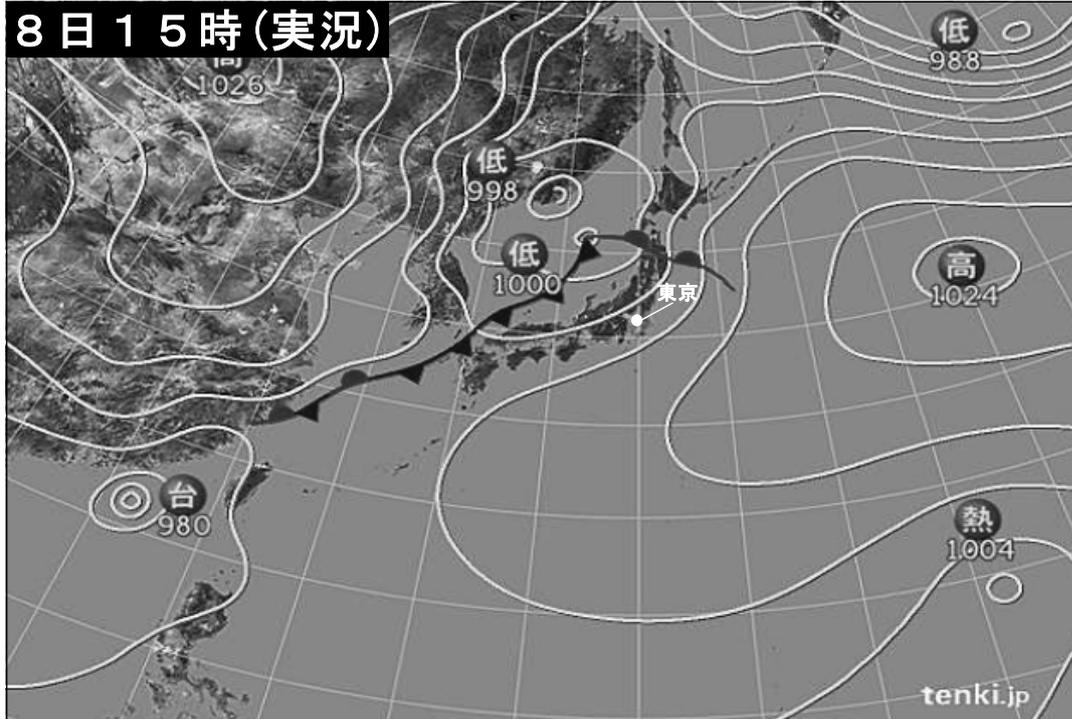
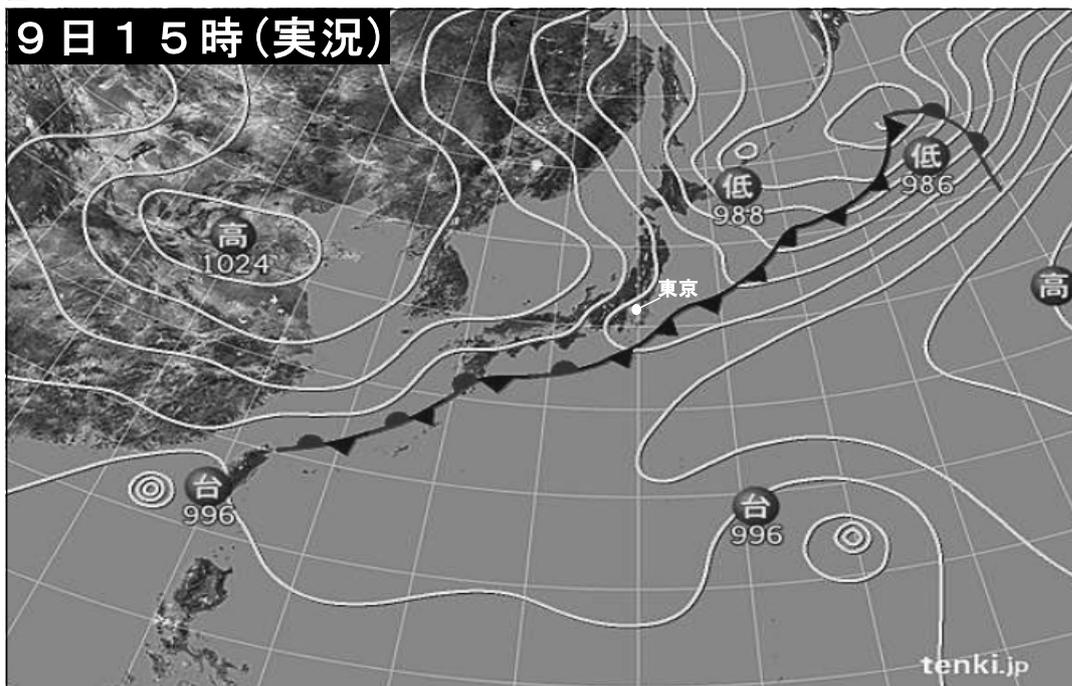


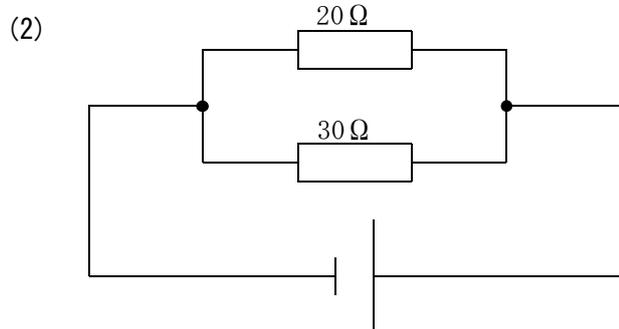
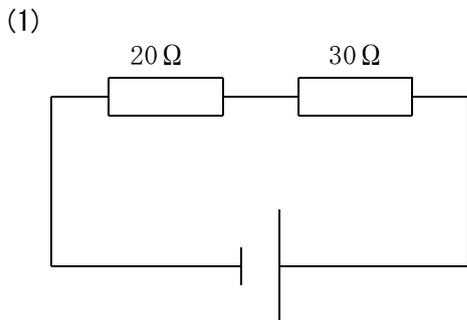
図2



(日本気象協会のホームページより)

第三問 抵抗に関する次の1, 2の問いに答えなさい。

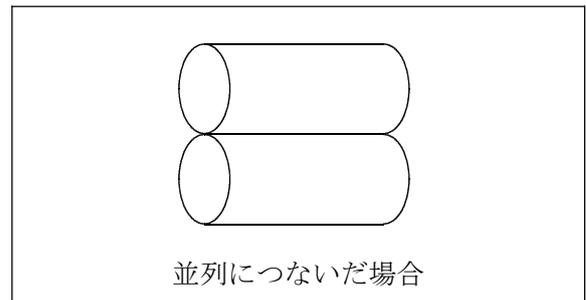
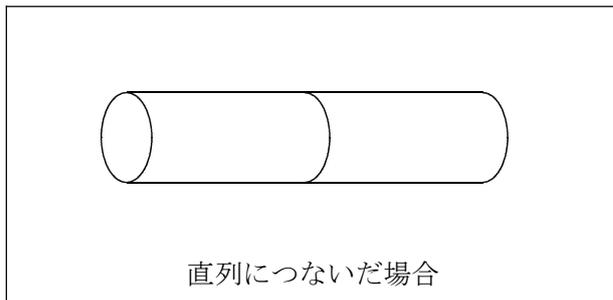
1 下の(1), (2)の回路図は, 20Ω と 30Ω の抵抗器を, 一定温度の下でつないだものです。(1), (2)について, それぞれの回路全体の抵抗(合成抵抗)の値を求めなさい。



(注) (2)は(1)で用いた抵抗器をつなぎ変えたもの

2 2つの同じ抵抗器を, 一定温度の下で, 直列につないだ場合と並列につないだ場合の回路全体の抵抗(合成抵抗)の値の大小について, 推測できることを下の図を参考にしながら簡潔に説明しなさい。

図 抵抗器のつなぎ方のイメージ



の欄には、記入しないこと。

第一問

| | | | |
|--|--|--|-----|
| | | | /40 |
| | | | /5 |
| | | | /6 |
| | | | /4 |
| | | | /10 |
| | | | /15 |

| | | |
|---|---------------------------------|--|
| 1 | | |
| | | |
| 2 | (1) | |
| | (2) | |
| | 意見A ・ 意見B ←支持する意見のどちらか一つを○で囲むこと | |
| 3 | 支持する理由 | |
| | | |
| | | |
| | | |

第二問

| | | | |
|--|--|--|-----|
| | | | /15 |
| | | | /5 |
| | | | /5 |
| | | | /5 |

| | | |
|---|--|--|
| 1 | | |
| | | |
| 2 | | |
| | | |
| 3 | | |
| | | |

第三問

| | | | |
|--|--|--|-----|
| | | | /20 |
| | | | /4 |
| | | | /6 |
| | | | /10 |

| | | |
|---|-----|-----|
| 1 | (1) | [Q] |
| | (2) | [Q] |
| 2 | | |
| | | |
| | | |

| | |
|------|--|
| 受験番号 | |
|------|--|

| | |
|----|--|
| 得点 | |
|----|--|